

## 2. 調査方法

調査は、本プロジェクトのメンバーからなる公的扶助システムに関する実証的・理論的研究会が民間調査会社に委託して行われた。調査の要領は以下のとおりである。

調査対象： 住民台帳から層化2段無作為抽出法にて抽出された2,000世帯。回答者は、世帯から1名とし、世帯主または世帯の家計を一番よく知っている人（通常は世帯主の妻）とした。調査に応じてくれた世帯には、500円の図書券を謝礼として支払っている。

調査方法： 訪問調査

調査期間： 平成15年11月28日～12月15日

回答者数： 1,520名（有効回答率76%）

調査項目： 以下3. 参照

添付資料： 調査票（資料1）、集計表（資料2）

## 3. 調査内容

貧困と社会的排除は多角的な概念であるため、その計測には複数の指標を用いる必要がある。本調査では、以下の手法を用いて、貧困と社会的排除を計測しようとしている。第一の手法は、Townsend(1979)が開発した「相対的剥奪指標 (Relative Deprivation Scale)」である。この手法は、社会で最低限に必要な項目（物品および行動）リストアップし、個人または世帯がそれを所有しているか否かを調査し、所有していない項目数を集積した指標とする方法である。本調査では、項目リストの選択における調査者の恣意性を最小限にするために、平成15年2月に本プロジェクトによって行った「福祉に関する国民意識調査」（平成14年度報告書および後藤 et al.(2004)、阿部（2004）参照のこと）において「最低限の生活に必要な項目」という社会的評価が得られた項目（以下、社会的必需項目）を調査項目としている。しかし、どのような項目リストをもっても、個人のプレファレンスの違いを完全に除去することはできないため、回答の「持っていない（できない）」については、「欲しくない」「経済的に持てない」の2選択肢を用意し、一般の人々が「最低限に必要な」項目であっても個人がプレファレンスとしてそれを持たない場合を除外できるように設計した。

第二に、主観的貧困尺度 (Subjective poverty index) として、生活意識（厚生労働省「国民生活基礎調査」で用いられている）と生活満足度、生活レベル、Leyden 法による主観的貧困指標、最低収入設問 (Minimum Income Question) を、調査項目に含めた。

第三に、社会的排除を示唆する項目として、イギリスの「Poverty and Social Exclusion Survey」(Gordon 2000, Townsend et al. 1999) の調査項目および厚生労働省(2003a)「社会生活に関する基本調査」を参考に、人とのコミュニケーション（電話頻度、頼れる人の有無、中元・歳暮、趣味・スポーツなど）、社会生活への参加（選挙、PTA への参加、町内

会への参加、ボランティアなど)、公共インフラ(水道、電気、ガスなど)、公共施設へのアクセス(図書館、役所、スポーツ施設など)、公的年金・医療保険への加入などを調査した。これらの項目も、個人のプレファレンスから参加しない場合を除外できるように、参加しない場合は、その理由を細分化して更に聞いている。例えば、「子供の学校のPTA活動や授業参観への参加については」、「あまり行かない」「行かない」と答えた人には、更に、行かない理由を、「経済的な事情で」「仕事や家庭の事情で」「健康の事情で」「その他の事情で(具体的に記述)」「関心がない(行きたくない)」の5つの選択肢を与えて聞いている。

第四に、従来の経済的貧困概念を捉えるものとして、所得を始め、家計の状況、貯蓄、負債、支払いの滞りなどを調査項目に含めた。

第五に、住環境、健康など生活の質にかかわると思われる項目も調査項目に含めた。

最後に、分析に用いるために必要である家族の属性に関する情報を調査した。近年の「家族」には、単身赴任者や学生など家計を一緒にしていても別居している場合や、親など同居をしていても家計が別である場合などがみられることから、各構成員に関して、続柄、仕事の有無、家計が一緒が否か、同居か別居かを質問し、分析の用途に合わせた世帯員人数を求められるようにした。

#### 調査項目：

【住宅】施設(専用トイレ、炊事場、浴室、洗面所など)

【物品】電子レンジ、冷暖房、湯沸器、電話機、ビデオ、自動車、スーツ、礼服等

【活動】お正月のお祝い、冠婚葬祭への出席、新聞、医者、歯医者、年金保険等

【子供】玩具、子供部屋、自転車、塾、誕生日のお祝い等

【教育】高校までの教育、大学までの教育等

【人とのコミュニケーション】電話頻度、頼れる人の有無、中元・歳暮、趣味・スポーツ

【社会生活への参加】選挙、PTAへの参加、町内会への参加、ボランティア等

【公共インフラ】水道、電気、ガス等

【公共施設へのアクセス】図書館、役所、スポーツ施設等

【住環境】間取り、物音、日当たり、風通し、雨漏り、収納スペース等

【健康】主観的健康(本人および家族)

【主観的貧困尺度】生活意識、満足度、生活レベル、最低収入設問

【経済的指標】所得階級、貯蓄階級、支払いの滞り、赤字か否か等

【世帯属性】世帯員数、各世帯員(続き柄、仕事の有無、家計が一緒、同居・別居)

#### 4. サンプルの一般性

本調査のサンプルの一般性を検証するために、まず、所得に着目すると、無回答の180サンプルを除く1,340サンプルの中で、世帯の平均所得(手取り)は、200~300万円が最も多く(14.5%)、次が300~400万円(13.9%)である。1世帯あたりの単純平均は、528.1

万円、1人あたり平均所得は209.7万円であった<sup>2</sup>。厚生労働省の「国民生活基礎調査」による1世帯あたり平均所得金額は616.9万円、1人あたり平均所得は212.1万円(2000年)であり、本調査の平均に比べ高くなっている。本調査の所得は手取りであるのに対し、「国民生活基礎調査」は税・社会保険料前の所得であるため、税・社会保険料を考慮すると、「国民生活基礎調査」に比べ本調査のサンプルの方が、所得が高いと考えられる。また、本調査の所得は自己申告であり、下方へのバイアスがかかっていると考えられるため、実際はデータよりさらに高い可能性がある。また、「国民生活基礎調査」と同じ設問である「生活意識」の結果を平成13年「国民生活基礎調査」の結果と比較したものが表1である。これによると、「国民生活基礎調査」に比べ、「苦しい」と答える割合が少なく、「普通」と「ややゆとりがある」の割合が多くなっており、「国民生活基礎調査」よりも生活にゆとりがある層が多くサンプルされている可能性がある。

表1 生活意識：本調査 vs. H13年国民生活基礎調査

	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある
本調査	12.8%	29.3%	49.7%	7.8%	0.5%
H13 国民生活基礎調査*	20.4%	31.3%	43.7%	4.1%	0.5%

\* 厚生労働省(2003b)「国民生活基礎調査」平成13年度。

## 5. 結果

調査結果の単純集計表を資料2に示す。これらの詳細な分析は、後稿で行うこととし、本稿では、その中からいくつかの項目をピックアップし、結果の特徴を示す。

まず、生活の満足度については、「どちらかといえば不満」(22.2%)「不満」(9.1%)、「大変不満」(5.1%)が、「大変満足」(0.8%)、「満足」(8.2%)を大きく上回っている。満足度は、世帯所得と深く関係があり、世帯所得が高いほど満足度は高くなっている(図1)。しかし、世帯所得を世帯人員数<sup>3</sup>で調整<sup>4</sup>した1人あたり所得でみると(図2)、その関係はみられるものの図1ほど鮮明ではない。

<sup>2</sup> 調査では、所得は100万円(1000万円まで、1000万円以上は200万円単位、2000万以上は1カテゴリー)単位の階級値として聞いているため、平均の計算には各階級の中央値を用いた。

<sup>3</sup> 世帯人員数の定義は、家族の中で家計を一緒にしている人数であり、単身赴任や学生など別居の世帯員も含む。

<sup>4</sup> 1人あたり等価世帯所得=世帯所得/(世帯人員数<sup>0.5</sup>)

図1 満足度：世帯所得別

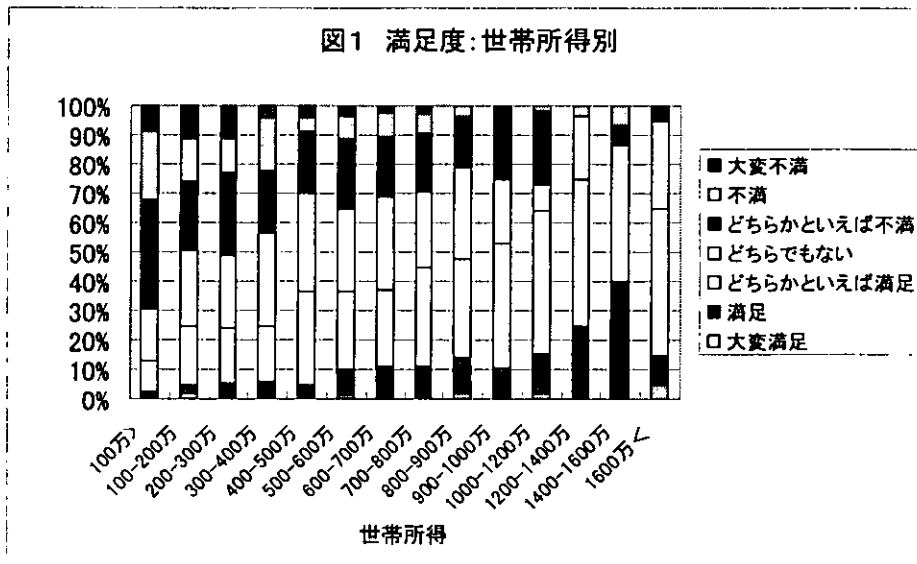
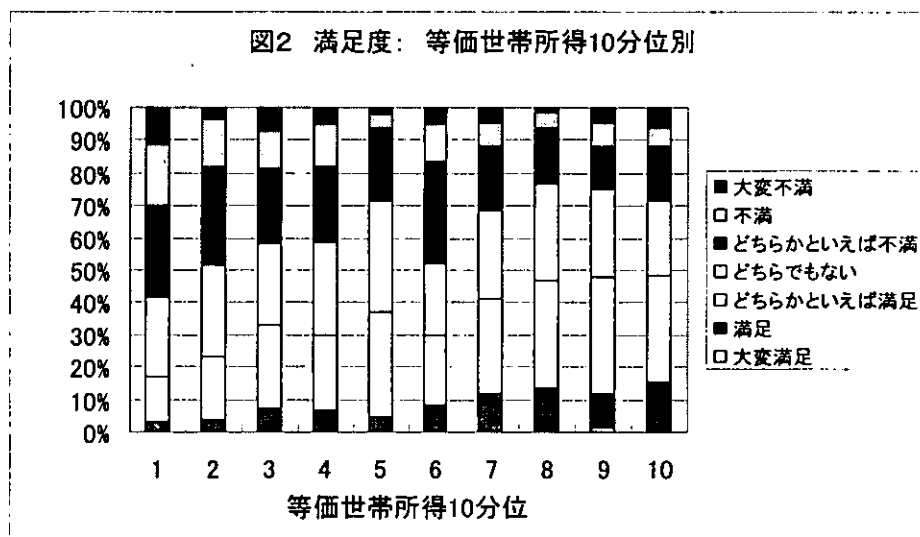


図2 満足度：等価世帯所得10分位別



また、家計の状況では、「ほぼ毎月赤字になる」(24.9%)「ときどき赤字になる」(39.2%)が「ほとんど赤字にならない」(25.2%)「まったく赤字にならない」(9.9%)を大きく上回っている。一方で、「ほぼ毎月貯蓄をしている」(28.2%)「ときどき貯蓄をしている」(24.8%)も半数以上となっており、赤字と貯蓄が並行している場合も考えられる。生活費の支払いについては、家賃、クレジットカード、水道・電気・ガス・電話などは約4%の回答者が過去一年間に支払いが滞ったことがあるとしている。公的保険の支払いについては、約8%が支払いを滞っている。

表1 過去1年間に支払いが滞ったことがある割合

	%	n
家賃	3.9%	(60)
クレジットカード	4.0%	(61)
消費者金融	2.1%	(32)
その他ローン(住宅ローン等)	3.0%	(45)
国民年金保険料	8.6%	(130)
国民健康保険料	8.0%	(121)
水道・電気・ガス・電話	4.5%	(68)

住宅設備については、(家族専用の) トイレ、炊事場、浴室について、「経済的に持てない」とした回答者は1~2%であり、これらについてはほぼ全ての世帯で充足されている。しかし、洗面所、寝室と別の食卓については、約5%の回答者が「経済的に持てない」としている。

次に、電子レンジ、冷暖房器など「社会的必需項目」とされた22項目について、それを「経済的に持てない」とした場合を1、そうでない場合を0とするダミー変数の和を相対的剥奪指標と定義し、その数値を集計したものが表2である。

表2 剥奪指標(22項目)

数値	n	%	数値	n	%
0	1,046	70.3%	10	7	0.5%
1	138	9.3%	11	5	0.3%
2	103	6.9%	12	7	0.5%
3	66	4.4%	13	3	0.2%
4	39	2.6%	14	3	0.2%
5	30	2.0%	15	4	0.3%
6	25	1.7%	16	2	0.1%
7	11	0.7%	17	1	0.1%
8	16	1.1%	18	1	0.1%
9	13	0.9%			
計			1,487	100%	

22項目のうち一つも欠けている項目がない世帯は有効回答サンプルの70.3%であるが、3つ以上欠けている世帯も13.4%であり、多くの世帯が経済的な理由で「社会的必需項目」を欠いている状況を示している。相対的剥奪指標と所得の関係をプロットしたものが図3と図4である。図3は、所得階級別の剥奪指標の平均値を示し、図4は各所得階級のサンプルの中で剥奪指標が3以上の割合と0の割合を示している(n=1340)。

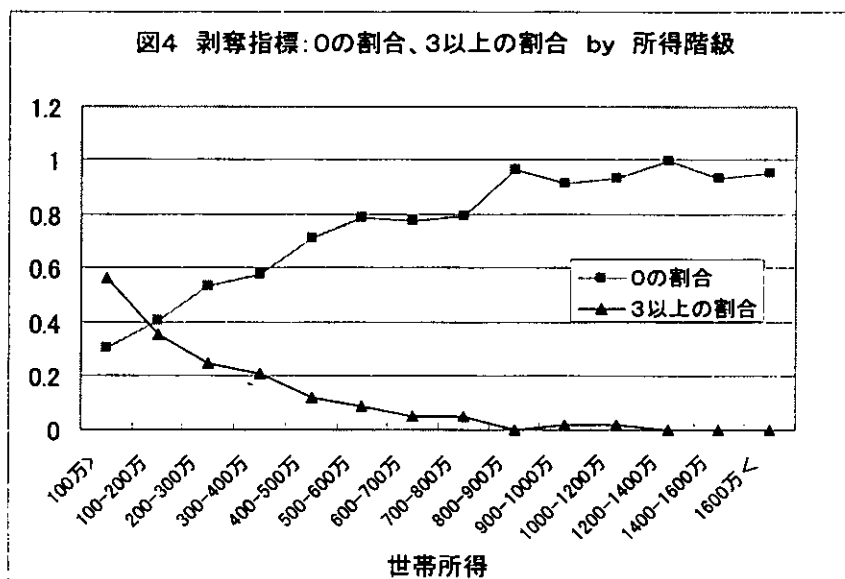
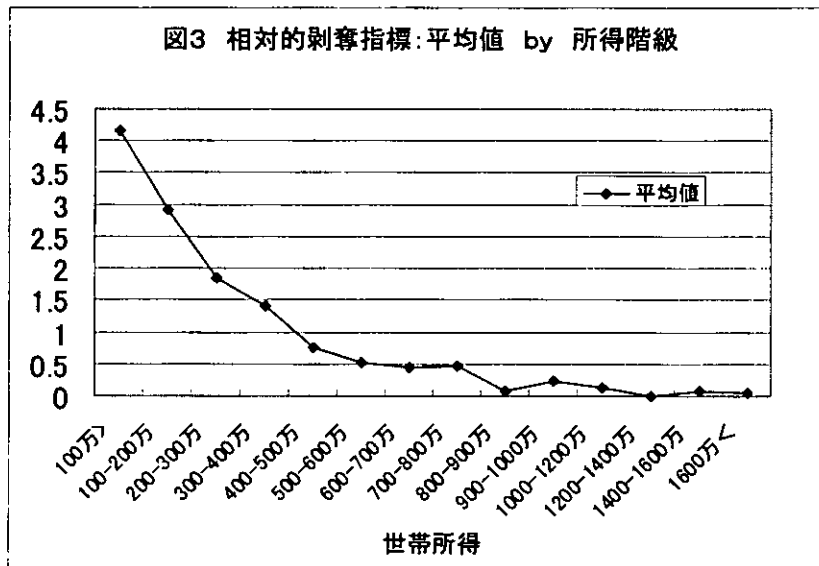
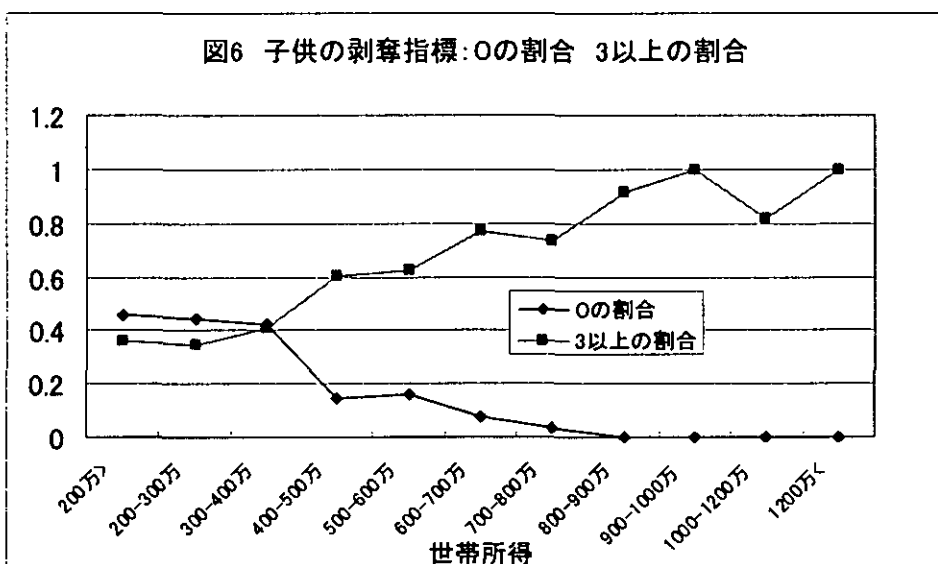
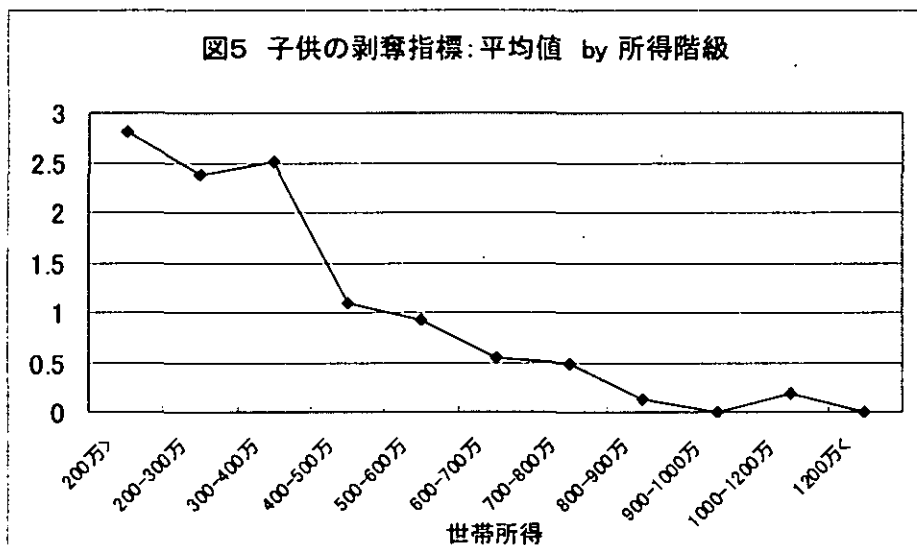


図3と図4をみると、世帯所得が（手取り）400～500万円の所得階級から下の階級において、平均の剥奪指標が急増しており、また3以上の割合も増加している。この点が閾値と認められるかどうかについては、回帰分析などの手法を用いたさらなる分析が必要である。また、図3・4は、世帯人数などを考慮していない世帯所得を用いているので（世帯人数が何人であっても世帯全体の所得が同じ場合は、同じ階級に属していることとなる）、これらも調整する必要がある。しかし、図のような初期的な分析からも所得と剥奪指標の関係がLinearなものでないことが示唆されるといえよう。

図5と図6は、同じく子供に関する15項目の有無を剥奪指標としたものである。サンプルは、中学生までの子供がある世帯かつ所得情報がある347世帯である。サンプル数が少ないので閾値の有無の解釈については留意する必要があるが、ここでも400～600万円の所得階級から下は剥奪の度合いが高くなっている。



【参考文献】

阿部彩(2002) 「貧困から社会的排除へ：指標の開発と現状」『海外社会保障研究』  
Vol.141, pp.67-80.

阿部 彩 (2004) 「補論「最低限の生活水準」に関する社会的評価」『季刊社会保障研究』  
Vol.39, No.4., pp.403-414.

厚生労働省(2003a) 「社会生活に関する基本調査」。

厚生労働省 (2003b) 「平成13年国民生活基礎調査」。

厚生労働省(2003c) 厚生労働省統計表データベースシステム第1-62表。

[http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/youran/indexyk\\_1\\_3.html](http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/youran/indexyk_1_3.html)

後藤玲子、埋橋孝文、菊池馨実、橘木俊詔、八田達夫、勝又幸子、阿部彩 (2004) 「福祉に  
関する国民意識調査」『季刊社会保障研究』 Vol.39, No.4., pp.389-402.

平岡公一編 (2001) 『高齢期と社会的不平等』東京大学出版社。

- Gordon, D. & Pantazis, C. (1997) *Breadline Britain in the 1990s*.
- Gordon, D. et al. (2000) *Poverty and Social Exclusion in Britain*, Joseph Rowntree Foundation.
- Mack, J. and Lansley, S. (1985) *Poor Britain*, Allen and Unwin.
- Pantazis, Christina, Peter Townsend & David Gordon (1999) "The Necessities of Life in Britain," PSE Working Paper No.1, Townsend Centre for International Poverty Research.
- Townsend, P. (1979), *Poverty in the United Kingdom*, Allen Lane and Penguin Books.
- Townsend et al(1999) *Poverty and Social Exclusion Survey of Britain Questionnaire*, Townsend Center for International Poverty Research, University of Bristol.



## 社会生活調査

## ご記入にあたってのお願い

- ・この調査は、みなさまの日々の暮らしについてアンケート形式でおうかがいし、広く国の社会保障施策に反映させるための資料の作成を目的として実施するものです。
- ・あなたご自身やご家族のことなどについて少し立ち入ったこともお聞きしますが、回答はすべて数字の形で統計的に処理をいたしますので、お名前などが出ることはありません。回答によってご迷惑をおかけすることは一切ないことをお約束いたします。ぜひ、ありのままをお答えいただきますようお願いいたします。
- ・あなた様にご協力をお願いするようになりましたのは、統計学の理論に従って無作為に選ばせていただいた結果です。
- ・ご記入は、黒の鉛筆、ボールペンなどをお願いいたします。
- ・質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方にだけおたずねする部分もありますが、その場合は指定された方法に従ってお答えください。
- ・お答えは、あてはまる回答についている数字を○で囲んでいただく場合と、カッコや四角の中に具体的に記入していただく場合があります。
- ・なお、1, 2, 3, 4などの選択肢の番号や、欄外の㉓㉔などの記号、カードNo.は、コンピュータで処理するときの記号です。お気になさらずにお答えください。
- ・(○は1つだけ)と表示されている質問では、○はひとつだけにしぼってお答えください。

ご記入いただきました調査票は 日 時ごろ

調査員がいた  
だきにあがりますので、よろしく  
お願いいたします。

第7709号

2003年11月

支局番号		地点番号			対象番号		調査員名	点検者名

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

〈調査企画〉公的扶助システムに関する実証的・理論的研究会(※)

〈調査実施〉社団法人 中央調査社

(※) この研究会は国立社会保障・人口問題研究所を中心とした厚生労働省の科学研究費補助金による研究プロジェクトです。

■現在の暮らし向きについておうかがいします。

⑧～⑩=101

問1. あなたは、お宅の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。次の中からお答えください。

(○は1つ)

1 大変苦しい	2 やや苦しい	3 普通	4 ややゆとり がある	5 大変ゆとり がある
------------	------------	---------	-------------------	-------------------

⑪

問2. 世間の生活レベルを次のように分けると、お宅はどれに入りますか。(○は1つ)

1 上	2 中の上	3 中の中	4 中の下	5 下
--------	----------	----------	----------	--------

⑫

問3. あなたは、現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 大変満足	2 満足	3 どちらか といえば満足	4 どちらでも ない	5 どちらか といえば不満	6 不満	7 大変不満
-----------	---------	---------------------	------------------	---------------------	---------	-----------

⑬

問4. お宅では、家族で外食を楽しむ機会がどのくらいの頻度でありますか。(○は1つ)

1 週に1回以上	2 週に1回程度	3 月に1回程度	4 月に1回以下・まったく ない
-------------	-------------	-------------	------------------------

⑭

問5. お宅では、家族で、どの程度泊りがけの旅行(帰省を含む)をしていますか。(○は1つ)

1 年4回以上	2 年2～3回程度	3 年1回程度	4 年1回以下・ほとんど旅行しない
------------	--------------	------------	----------------------

→ (問6へ)

↓

⑮

問5-1. 「年1回以下・ほとんど旅行しない」という理由は、次のどれにあてはまりますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 経済的な事情で	
2 仕事や家庭の事情で	
3 健康の事情で	
4 その他の事情で(具体的に )	
5 関心がない(行きたくない)	

⑯

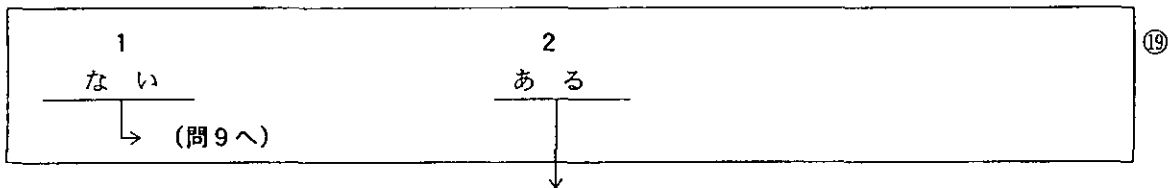
問6. お宅の家計の状況は、次の中のどれに近いですか。(○は1つ)

- |  |   |
|--|---|
| 1 ほぼ毎月赤字になる<br>2 ときどき赤字になる<br>3 ほとんど赤字にならない<br>4 まったく赤字にならない | ⑰ |
|--|---|

問7. お宅の毎月の貯蓄状況は、次の中のどれに近いですか。(○は1つ)

- |  |   |
|--|---|
| 1 ほぼ毎月貯蓄している<br>2 ときどき貯蓄している<br>3 ほとんど貯蓄していない<br>4 まったく貯蓄していない<br>5 貯蓄を取り崩している | ⑱ |
|--|---|

問8. お宅では、過去1年間に、日々の生活をするために金融機関(クレジットカードによるキャッシング、消費者金融など)、別居の家族(親・子等)、親戚、友人などからお金を借りたことがありますか。  
(○は1つ)



問8-1. どちらから借りたのですか。該当するものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- |               |              |   |
|---------------|--------------|---|
| 1 金融機関        | 4 友人         | ⑳ |
| 2 別居の家族(親・子等) | 5 その他(具体的に ) |   |
| 3 親戚          |              |   |

問9. お宅では、過去1年間に、次のそれぞれの支払いが滞<sup>とど</sup>った(支払い期間を過ぎた)ことがありますか。うっかり忘れは除いてください。(○は1つ)

	支払いが滞った ことはない	支払いが滞った ことがある	該当しない	
・家賃 →	.....1	.....2	.....3	㉑
・クレジットカード →	.....1	.....2	.....3	㉒
・消費者金融 →	.....1	.....2	.....3	㉓
・その他ローン(住宅ローンなど) →	.....1	.....2	.....3	㉔
・国民年金保険料 →	.....1	.....2	.....3	㉕
・国民健康保険保険料 →	.....1	.....2	.....3	㉖

問 10. お宅では、過去1年間に、支払いが滞ったために、水道、電気・ガス、電話・携帯電話などのサービスを停止されたことがありますか。(○は1つ)

<p>1 ない</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>→ (問 11 へ)</p>	<p>2 ある</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>↓</p>
---	--

問 10-1. サービスを停止されたのは何ですか。該当するものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 水道	2 電気・ガス	3 電話・携帯電話	4 その他(具体的に )
------	---------	-----------	--------------

問 11. あなたのご家族のような家族構成のご家庭が、必要最低限の生活をするのには、手取りで、1ヵ月あたりいくらかの収入が必要だと思いますか。(家賃はこの金額に入れないでください)

1ヵ月あたり 

--	--

 万円

問 11-1. では、あなたのご家庭は、問 11 でお答えいただいた家庭のレベルに比べて、どのように感じますか。次の中からお選びください。(○は1つ)

1 レベルに比べて、 ずっと上	2 少し上	3 同じくらい	4 少し下	5 ずっと下
-----------------------	----------	------------	----------	-----------

■お住まいについておうかがいします。

問 12. お宅の現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

<p>1 持ち家(一戸建て・住宅ローン返済中)</p> <p>2 持ち家(一戸建て・住宅ローンなし・完済)</p> <p>3 持ち家(マンションなどの集合住宅・住宅ローン返済中)</p> <p>4 持ち家(マンションなどの集合住宅・住宅ローンなし・完済)</p> <p>5 民間の賃貸住宅(一戸建て)</p> <p>6 民間の賃貸住宅(集合住宅)</p> <p>7 公団・公社の賃貸住宅(一戸建て)</p> <p>8 公団・公社の賃貸住宅(集合住宅)</p> <p>9 公営住宅</p> <p>10 勤め先の給与住宅(一戸建て)</p> <p>11 勤め先の給与住宅(集合住宅)</p> <p>12 その他(具体的に )</p>	<p>⑳</p> <p>㉑</p>
--	-------------------

問 13. 間取りは、次のどれにあてはまりますか。(台所、ダイニングキッチンを除きます) (○は1つ)

1	1 部屋	4	4 部屋
2	2 部屋	5	5 部屋
3	3 部屋	6	6 部屋以上

問 14. 現在のお住まいには、次の部屋・住宅設備がありますか。それぞれについて、「ある」「ないが、欲しくない」「ないが、経済的に持てない」のうちあてはまるものに○をつけてください。

※「家族専用の」とは、「他の世帯と共同ではない」という意味です。(それぞれ○は1つ)

	あ る	な い	
		欲しくない	経済的に持てない
・家族専用のトイレがある →	..... 1	..... 2	..... 3
・家族専用の炊事場(台所)がある →	..... 1	..... 2	..... 3
・家族専用の浴室がある →	..... 1	..... 2	..... 3
・家族専用で、炊事場とは別の洗面所がある →	..... 1	..... 2	..... 3
・寝室と食卓が別の部屋にある →	..... 1	..... 2	..... 3
・複数の寝室がある →	..... 1	..... 2	..... 3

問 15. 現在のお住まいには、次にあげる不具合がありますか。それぞれについて、「はい」「いいえ」でお答えください。(それぞれ○は1つ)

	は い	いいえ
・となりの物音が聞こえる →	..... 1	..... 2
・日当たりが悪い →	..... 1	..... 2
・風通しが悪く、湿気が多い →	..... 1	..... 2
・雨漏りしたり、すきま風が入ったりする →	..... 1	..... 2
・収納スペースが少ない →	..... 1	..... 2

問 16. お宅では、お住まいの環境が悪いことによって健康を害されている方がいますか。(○は1つ)

1	2
いる	いない

■生活の状況についておうかがいします。

問 17. お宅では、次のものをお持ちですか。それぞれについて、「持っている」「持っていないが、欲しくない」「持っていないが、経済的に持てない」のうちあてはまるものに○をつけてください。

(それぞれ○は1つ)

	持っている	持っていない		
		欲しくない	経済的に持てない	
・電子レンジ ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	④7
・冷暖房機器（エアコン、ストーブ、こたつ等） →	…… 1	…… 2	…… 3	④8
・湯沸器（電気温水器等含む） ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	④9
・電話機（ファックス兼用含む） ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤0
・携帯電話（PHS含む） ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤1
・ビデオデッキ（DVDレコーダー含む） →	…… 1	…… 2	…… 3	⑤2
・ステレオまたはラジカセ ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤3
・自動車（トラックを含む） ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤4
・パソコン ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤5
・礼服 ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤6
・スーツ ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤7
・家族全員に十分なふとん ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤8

問 18. お宅では、次にあげることをしていますか。お宅の状況について、「している」「していないが、したくない」「していないが、経済的にできない」のうちあてはまるものに○をつけてください。

(それぞれ○は1つ)

	している	していない		
		したくない	経済的にできない	
・少なくとも1日1回果物を食べる ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑤9
・1年に1回以上新しい下着を買う ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥0
・お正月のお祝い（おせち料理等） ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥1
・親戚の冠婚葬祭への出席（祝儀・交通費等含む） →	…… 1	…… 2	…… 3	⑥2
・新聞の定期購読 ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥3
・インターネットの利用 ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥4
・必要な時、医者にかかる ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥5
・必要な時、歯医者にかかる ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥6
・死亡・障害・病気などに備えるための保険 （生命保険、障害保険など）への加入 ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥7
・損害保険への加入 ……………→	…… 1	…… 2	…… 3	⑥8

■お子さんのことについておうかがいします。

問 19. あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。あてはまるものにすべて○をつけてください。  
(○はいくつでも)

1 乳幼児 2 幼稚園・保育園児 3 小学生 4 中学生	5 高校生以上の子ども 6 子どもはいない
---------------------------------------	--------------------------

(幼稚園・保育園・小学生・中学生のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます。いらっしゃらない方は問 21 へお進みください。)

問 20. あなたは、お子さんの通っている学校(幼稚園・保育園を含む)のPTA活動や授業参観に行きますか。(○は1つ)

1 いつも行く	2 ときどき行く	3 あまり行かない	4 行かない
------------	-------------	--------------	-----------

→ (問 21 へ)

問 20-1. 【問 20 で「3」「4」と答えた方に】「あまり行かない」「行かない」という理由は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

1 経済的な事情で 2 仕事や家庭の事情で 3 健康の事情で 4 その他の事情で(具体的に ) 5 関心がない(行きたくない)	⑦
---	---

(問 21~23 は、乳幼児も含め、12歳以下のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます。いらっしゃらない方は問 24 へお進みください。)

問 21. 12歳以下のお子さんについてうかがいます。お宅では、お子さん用に、次のものをお持ちですか。それぞれについて、「持っている」「持っていないが、欲しくない」「持っていないが、経済的に持てない」のうちあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	持っている	持っていない	
		欲しくない	経済的に持てない
・スポーツ用品・ゲーム機などの玩具 …→	1	2	3
・子供部屋 …→	1	2	3
・ヘッドホンステレオ(ウォークマン、ポータブルCD・MDプレーヤー等) …→	1	2	3
・自転車または三輪車 …→	1	2	3
・本・絵本・雑誌 …→	1	2	3

問 22. 12 歳以下のお子さんのことについてうかがいます。お宅では、お子さんに次にあげることをしていますか。それぞれについて、「している」「していないが、したくない」「していないが、経済的にできない」のうちあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	している	していない		
		したくない	経済的にできない	
・毎月おこづかいをあげる ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉗
・毎年新しい洋服・靴を買ってやる ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉘
・おけいこ事に通わせる ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉙
・塾に通わせる ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉚
・お誕生日のお祝いをする ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉛
・クリスマスのプレゼントをあげる ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉜
・子供の学校行事などへ親が参加する ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉝

問 23. 12 歳以下のお子さんのことについてうかがいます。お宅では、お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。お宅の状況について、「受けさせたい」「経済的には可能だが、受けさせたくない」「受けさせたいが、経済的にできない」のうちあてはまるものに○をつけてください。  
(それぞれ○は1つ)

	経済的に可能であり、受けさせたい	受けさせない		
		受けさせたくない	経済的に受けさせられない	
・高校までの教育 ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉞
・短大・高専・専門学校までの教育 ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㉟
・大学までの教育 ……………→	…… 1 ……………	2 ……………	3 ……………	㊱

(全員の方に)

問 24. 健康状態についておうかがいします。

(1) あなたについて。(○は1つ)

1 良い	2 まあ良い	3 普通	4 あまり良くない	5 良くない	㊲
---------	-----------	---------	--------------	-----------	---

(2) 同居のご家族について。(○は1つ)

1 良い	2 まあ良い	3 普通	4 あまり良くない	5 良くない	㊳
---------	-----------	---------	--------------	-----------	---



■人とのコミュニケーションなどについておうかがいします。

問 25. あなたは、ふだん電話をどの程度かけますか。(○は1つ)

- |  |   |
|--|---|
| 1 毎日かける<br>2 2日～3日に1回はかける<br>3 1週間に1回はかける<br>4 1週間に1回以下・ほとんどかけない | ⑪ |
|--|---|

問 26. お宅では、他のご家庭との間で、お中元・お歳暮やプレゼントのやりとりをしていますか。

(○は1つ)

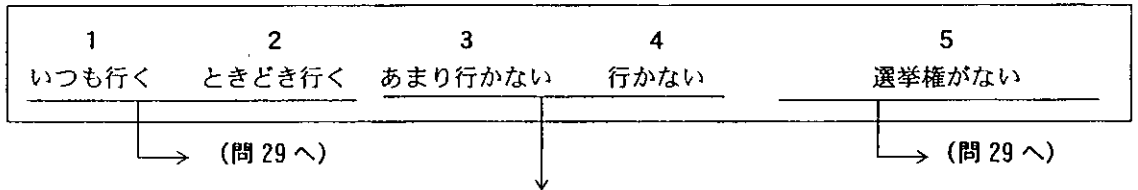
- |  |   |
|--|---|
| 1 いつもしている<br>2 ときどきしている<br>3 あまりしていない<br>4 まったくしていない | ⑫ |
|--|---|

問 27. あなたは、次にあげる事柄で、同居のご家族以外に頼れる人はいますか。それぞれについてお答えください。

	いつでも頼れる (複数○可)				時々頼れる	あまり頼れない	全然頼れない	
	別居の家族 (親・子等)	友人	近所づきあい	その他				
・病気の時に介抱……………→	1	2	3	4	5	6	7	⑬
・重い家具を動かす・植木の手入れなど、1人ではできない家の周りの仕事の手伝い …→	1	2	3	4	5	6	7	⑭
・転職・転居・結婚など人生の相談 ……→	1	2	3	4	5	6	7	⑮
・配偶者・家族内でのトラブルの相談 ……→	1	2	3	4	5	6	7	⑯
・寂しい時の話し相手……………→	1	2	3	4	5	6	7	⑰
・子供や老親のめんどうを時々みてる …→	1	2	3	4	5	6	7	⑱

■社会へのかかわりなどについておうかがいします。

問 28. あなたは、選挙の投票にどの程度行きますか。(○は1つ)



問 28-1. 【問 28 で「3」「4」と答えた方に】「あまり行かない」「行かない」という理由は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

- |  |   |
|--|---|
| 1 仕事や家庭の事情で<br>2 健康の事情で<br>3 その他の事情で (具体的に )<br>4 関心がない (行きたくない) | ⑳ |
|--|---|

問 29. あなたは、町内会や子供会、老人会、婦人会などの活動をしていますか。(○は1つ)

1	2	3	4
している	ときどきする	あまりしない	しない

⑳

→ (問 30 へ)

↓

問 29-1. 【問 29 で「3」「4」と答えた方に】「あまりしない」「しない」という理由は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

1	経済的な事情で	
2	仕事や家庭の事情で	
3	健康の事情で	
4	その他の事情で(具体的に	)
5	関心がない(したくない)	

㉑

問 30. あなたは、ボランティアや社会奉仕活動などをしていますか。(○は1つ)

1	2	3	4
している	ときどきする	あまりしない	しない

㉒

→ (問 31 へ)

↓

問 30-1. 【問 30 で「3」「4」と答えた方に】「あまりしない」「しない」という理由は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

1	経済的な事情で	
2	仕事や家庭の事情で	
3	健康の事情で	
4	その他の事情で(具体的に	)
5	関心がない(したくない)	

㉓

問 31. あなたは、趣味やスポーツで人と会ったり、一緒に活動したりしていますか。(○は1つ)

1	2	3	4
している	ときどきする	あまりしない	しない

㉔

→ (問 32 へ)

↓

問 31-1. 【問 31 で「3」「4」と答えた方に】「あまりしない」「しない」という理由は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

1	経済的な事情で	
2	仕事や家庭の事情で	
3	健康の事情で	
4	その他の事情で(具体的に	)
5	関心がない(したくない)	

㉕

問 32. 次の公共施設・サービスについて、「1使っている」～「6 使いたいと思わない・必要がない」の中から、あなたまたはお宅に最もあてはまるもの1つに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	使っていない						
	使っている	場所や設備が使いにくい等の事情で	経済的な事情で	健康上の事情で	その他の事情で	使いたいと思わない・必要がない	
・図書館	1	2	3	4	5	6	㉗
・公共のスポーツ施設（公営プールなど）	1	2	3	4	5	6	㉘
・役所	1	2	3	4	5	6	㉙
・保健所	1	2	3	4	5	6	㉚
・公会堂・公営ホール・町内会館など	1	2	3	4	5	6	㉛
・公園・広場	1	2	3	4	5	6	㉜
・公共の交通サービス（公営バス・電車など）	1	2	3	4	5	6	㉝

■公的年金・公的医療保険への加入状況についておうかがいします。

問 33. あなたは、現在、年金（老齢年金・障害年金・遺族年金等）をもらっていますか。（○は1つ）

<p>1 はい</p> <p>→ (問 34 へ)</p>	<p>2 いいえ</p> <p>↓</p>	㉞
-----------------------------------	---------------------------	---

問 33-1. 現在、公的年金に加入していますか。あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

- |  |   |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民年金のみ（国民年金基金含む）に加入している</li> <li>2 国民年金のみに加入しており、保険料は免除されている</li> <li>3 厚生年金（共済会含む）に加入している</li> <li>4 厚生年金（共済会含む）に第3号（配偶者）として加入している</li> <li>5 国民年金・厚生年金（共済会含む）に加入していないが、個人年金（生命保険や郵便貯金などの養老年金等）に加入している</li> <li>6 何も加入していない</li> </ol> | ㉟ |
|--|---|

問 34. あなたは、医療保険に加入していますか。あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民健康保険に加入している</li> <li>2 職場の健康保険に加入している</li> <li>3 家族の健康保険に扶養家族として加入している</li> <li>4 加入していない</li> </ol> | ㊱ |
|---|---|

(問 35～36 は、配偶者〈夫・妻〉がいる方におたずねします。配偶者のいない方は問 37 へお進みください。)

問 35. あなたの配偶者は、現在、年金(老齢年金・障害年金等)をもらっていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
---------	----------

→ (問 36 へ)

↓

問 35-1. 現在、あなたの配偶者は公的年金に加入していますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 国民年金のみ(国民年金基金含む)に加入している</li><li>2 国民年金のみに加入しており、保険料は免除されている</li><li>3 厚生年金(共済会含む)に加入している</li><li>4 厚生年金(共済会含む)に第3号(配偶者)として加入している</li><li>5 国民年金・厚生年金(共済会含む)に加入していないが、個人年金(生命保険や郵便貯金などの養老年金等)に加入している</li><li>6 何も加入していない</li></ol> |
|---|

問 36. あなたの配偶者は、医療保険に加入していますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 国民健康保険に加入している</li><li>2 職場の健康保険に加入している</li><li>3 家族の健康保険に扶養家族として加入している</li><li>4 加入していない</li></ol> |
|--|

(全員の方に)

■最後に調査のとおりまとめ上必要ですので、あなたご自身と、ご家族のことについておうかがいします。

問 37. あなたの性別は……(○は1つ) ⑧～⑩=103

1 男 性	2 女 性
----------	----------

問 38. あなたの年齢は

--	--

 歳

⑫⑬